

いわて復興だより



復興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します

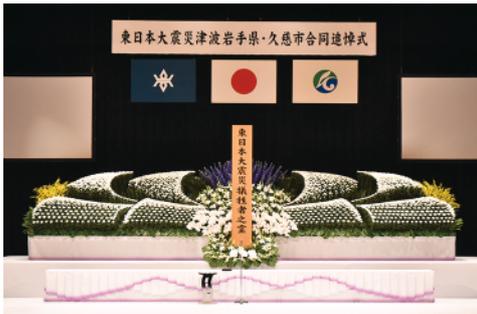
平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げます、この「つながり」を大切にしていきたいと思っております。

復興に向けて歩み続ける岩手の今を紹介します。

がんばろう!岩手 つながろう!岩手 第 147 号 平成 31 年 3 月号

あの日から 8 年 東日本大震災津波 岩手県・久慈市合同追悼式

久慈市
KUJI



飾られた祭壇



式辞を述べる達増知事



式辞を述べる遠藤久慈市長

【東日本大震災津波】

平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分、日本周辺での観測史上最大（発生時点において）となるマグニチュード 9.0 の巨大地震が発生しました。

この地震により岩手県沿岸にも、最大浸水高 18m 以上（釜石市）、最大遡上高（津波が陸上を這い上がった最高地点）40m 以上（大船渡市）の津波が押し寄せました。

【岩手県・久慈市合同追悼式】

その痛ましい震災から 8 年を迎えた 3 月 11 日（月）、津波被害を受けた沿岸市町村をはじめ、県内各地で追悼式が行われました。

久慈市では「岩手県・久慈市合同追悼式」が久慈市文化会館アンバーホール（同市川崎町）で執り行われ、国や県、市の関係者、市民など約 50 人が参列しました。

会場では、政府主催の追悼式中継映像が映し出される中、地震が発生した午後 2 時 46 分には参列者全

員が黙とうを捧げ、犠牲となった方々へ哀悼の意を表しました。

【復興への誓い】

達増知事は「犠牲になられた方々のふるさとへの思いを受け継いで、この東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓や復興の姿を後世や国内外の人々に伝えながら、復興を進めていかなければなりません。今年には三陸鉄道リアス線の開業や、三陸防災復興プロジェクト 2019 の実施、東日本大震災津波伝承館の開館、ラグビーワールドカップ 2019™釜石開催と、岩手三陸に注目が集まることから、復興の取組を進めるとともに、

国内外へ東日本大震災津波の教訓や復興の姿を強く発信して参ります」と式辞を述べました。

また、遠藤久慈市長は「時の経過とともに、この大震災の風化が懸念されております。今を生きる私たちは、犠牲となられた方々の御霊に報いるためにも、震災の記憶を後世に語り継いでいく使命を果たさなければなりません」と述べました。

続いて、安藤内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官をはじめ、御来賓の追悼のことばの後、参列者は献花台に白菊を手向け、あの日を思い出すとともに、犠牲になられた方々に思いを寄せました。



献花台に花を手向ける参列者



参列者による献花

いわて復興応援メルマガ会員登録大募集!

知って、買って、食べて、行って 応援!

登録無料



首都圏にお住まいの方を対象に、メールマガジン会員（いわて復興応援団員）を募集しています。登録していただいた方には岩手県の復興の取組や観光・物産・首都圏でのイベント情報などをお届けします。

詳しくは岩手県東京事務所ホームページをご覧ください。

いわて復興応援団

検索



沿岸部と内陸部の高速道路ネットワーク直結 復興を牽引

東北横断自動車道釜石秋田線 全線開通・三陸沿岸道路「釜石南 IC～釜石両石 IC」開通

3月3日（日）、東北横断自動車道釜石秋田線、釜石～花巻間のうち遠野住田 IC～遠野 IC（遠野道路）間が開通。また、3月9日（土）には、釜石 JCT～釜石仙人峠 IC（釜石道路）間が開通し、同自動車道が全線開通しました。

東北横断自動車道釜石秋田線は、釜石市を起点に、遠野市、奥州市を經由し、花巻 JCT で東北自動車道に合流。さらに北上 JCT で分岐し秋田市に至る総延長約 212km の高規格幹線道路です。

同日には、三陸沿岸道路、仙台～八戸間のうち釜石南 IC～釜石 JCT（吉浜釜石道路区間内）間、釜石 JCT～釜石両石 IC（釜石山田道路区間内）間も開通し、供用が開始されました。

沿岸部と内陸部が高速道路ネットワークで結ばれたの



3/9の開通式でのテープカットの様子

は本県史上初めて。沿岸の釜石市から内陸の花巻市までの所要時間が震災前と比較して約 25 分短縮されることになりました。

今回の開通により、釜石港を利用した物流の効率性が大きく向上し、岩手の産業・経済活動の更なる活性化が期待されているほか、津波浸水区域を回避した緊急輸送道路の信頼性が確保されるなど、三陸沿岸地域の復興の力強い後押しとなるものです。

また、本路線を利用した、沿岸地域の観光地や、6月から三陸地域全体を舞台として開催する「三陸防災復興プロジェクト 2019」、9月から釜石市で開催される「ラグビーワールドカップ 2019™」への、国内外からの来訪者の増加も期待されます。



未来へのメッセージ message

大船渡市

一般社団法人
大船渡津波伝承館
館長

齊藤 賢治さん
(さいとう けんじ)



経験を引き継ぐ防災教育を

心理学に「正常性バイアス」という用語があります。自分にとって都合が悪い情報を無視したり、過少評価する心理で、東日本大震災津波の際も、警報や避難指示を受けても「自分は大丈夫」「今までにここまで津波が来たことがない」と判断し、逃げなかったり、すぐに行動を起こさず逃げ遅れた方が大勢います。

災害時にすぐに避難行動を起こさせるのは、人の“恐怖心”です。

東日本大震災津波で甚大な被害を受けた岩手県沿岸。復興が進む中、沿岸地域には、災害に関する多くの教訓が残されています。

将来予想される大震災。突然襲いかかる様々な災害。そんな災害に備えるために、岩手県沿岸地域から、未来のための教訓をお届けします。

東日本大震災津波の風化が懸念される中、災害は、時間が経つにつれて過ぎ去っていくものではなく、新しい災害に近づいていると認識する必要があります。

また、自然災害が発生した場合どう行動するか、子どもたちに伝える必要があります。

「あなたに助かってほしいから」、そんな私たちの思いに耳を傾けてください。



大船渡市防災観光交流センターでの展示（3月末まで）

震災の学び information

私たちは、人間の想像を超える被害をもたらす地震津波の実態を後世に伝え、津波からあなたの命を確実に救う手立てを説いていきます。

■プログラム【語り部による話】

※要予約（予約は3日前までにお願いいたします）

(1) 10:00～ (2) 13:30～

*各回約90分（津波映像を含む）

■会場 ご予約の際に会場をお伝え致します。

■資料代

大人（高校生以上）500円 中学生 300円

小学生 100円

大船渡津波伝承館では、語り部のほか、大船渡町にある復興伝承杭（みらいんや）を巡り、津波の教訓を歩いて、見て、学ぶ「大船渡 DE 未来ウォークラリー」や震災紙芝居「吉浜のおゆき」の上演（別途料金）も行っていきます。

■問い合わせ・申し込み■ 津波伝承館事務局

TEL：0192-47-4408 FAX：0192-47-4428

メール：oft.tsunami.museum@gmail.com

「復興応援・復興フォーラム 2019 in 東京」開催

東京都
TOKYO



三陸防災復興プロジェクト 2019

2019.6.1 SAT-8.7 WED 岩手県の三陸沿岸地域で開催!

2月10日(日)、東日本大震災津波の風化防止を図り、被災地に継続的な支援を呼び掛けようと「復興応援・復興フォーラム 2019 in 東京」(主催:東京都、東北4県・東日本大震災復興フォーラム実行委員会)が、東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催されました。

小池東京都知事と被災県を代表して内堀福島県知事、モデル・女優の武田玲奈さん(福島県いわき市出身)によるトークセッションが行われたほか、青森・岩手・宮城・福島4県の復興の取組事例の発表がありました。岩手県からは、三陸鉄道の中村一郎社長が登壇し、被災時の対応や、この3月のリアス線開通に向けた取組について発表しました。

また、東北4県の特産品の販売や郷土料理の振る舞いなども行われ、首都圏に向けて復興へ歩み続ける各県の姿をPRしました。



トークセッションの様子



岩手県ブースの様子

「三陸防災復興プロジェクト 2019」の カウントダウンボードを設置しました。

岩手県
IWATE

三陸防災復興プロジェクト 2019 の開幕まで 100 日となった2月21日(木)、三陸鉄道の久慈駅、宮古駅、釜石駅、盛駅のほか、県庁と沿岸各地の合同庁舎にカウントダウンボードを設置しました。

当日は、三陸鉄道釜石駅で、三陸防災復興プロジェクト 2019 実行委員会副会長の野田釜石市長、山陰駅長、石川沿岸広域振興局長による設置式が行われました。

6月1日の開幕に向け、岩手県内の鉄道やバスで広告を行っていくほか、首都圏JRの一部路線や都営地下鉄でも中吊り広告を行います。

今後更に、岩手県内の道の駅などの交通拠点や郵便局・公共施設・商業施設等でもプロジェクト情報の発信を行ってまいりますので、ご期待ください。

プロジェクトで実施する事業の詳細は、公式ホームページ(<https://sanriku2019.jp/>)をご覧ください。



釜石駅での設置式の様子



さんりくイベント情報



EVENT

4/6
土

さんどう市・16日市

野田村
NODA

場所▶愛宕参道広場

4/16
火

大きな鳥居が目印の「愛宕神社参道」では、毎月6の付く日に市日が開かれます。「さんどう市」は毎月6日と26日、「16日市」は毎月16日。朝8時半ごろから開催され、参道の両脇には、田楽豆腐などの郷土料理や、地元の旬の食材や野菜、花などが並びます。

4/26
金

問い合わせ▶ 野田村役場 産業振興課
☎ 0194-78-2926

4/7
日

釜石大観音建立50周年 仏舎利奉迎45周年 前日祭イベント

釜石市
KAMAISHI

場所▶釜石大観音

釜石湾を一望する高台に立つ白亜の魚籃観音像「鎌崎大観音」は、昭和45年4月建立。建立50周年の感謝事業として、7日、8日は拝観無料です。当日は、地元伝統芸能奉納や各種コンサートが行われます。

問い合わせ▶ 釜石大観音
☎ 0193-24-2125

4/7
日

山根六郷くるま市(水車まつり)

久慈市
KUJI

場所▶桂の水車広場

のどかな風景が広がる懐かしい雰囲気の中、地元で採れた雑穀や野菜が販売されるほか、水車の実演が行われます。また、軍配もちや青豆をすりつぶして作った豆とぎなど昔懐かしいふるさとの味が楽しめます。

問い合わせ▶ 山根六郷研究会事務局
(久慈ステーションホテル内)
☎ 0194-53-5281

4/27
土

北山崎断崖クルーズ 観光船運航開始

田野畑村
TANOHATA

場所▶島越港

今年の北山崎断崖クルーズ観光船運航がスタート。1周約50分のクルーズでは、北山崎の景勝を海上から臨場感たっぷりに見学できます。船上ではウミネコの餌付けも体験できます。

問い合わせ▶ ホテル羅賓荘
☎ 0194-33-2611
観光船発着所
☎ 0194-33-2113

4/27
土

第40回 浄土ヶ浜まつり

宮古市
MIYAKO

場所▶浄土ヶ浜

5/6
月・祝

開催日: 4/27(土)~4/29(月・祝)
5/3(金・祝)~5/6(月・祝)

浄土ヶ浜を主会場に、GW期間中に開催される「浄土ヶ浜まつり」。期間中は、シーカヤックの体験試乗会や歌謡ショーなど、日替わりで様々なイベントが行われます。

問い合わせ▶ 一般社団法人宮古観光文化交流協会
☎ 0193-62-3534

4/28
日

三陸山田カキまつり

山田町
YAMADA

場所▶山田魚市場

この時期ならではの身が大きく旨味たっぷりの春カキが堪能できるお祭り。殻付きカキや水産物(ホタテ貝等)、水産加工品等の特産品販売が行われるほか、カキ・ホタテすくいなどのイベントも開催。購入した商品を調理できるパーベキューコーナーもあります。

問い合わせ▶ 山田の魅力発信実行委員会
(山田町商工会内)
☎ 0193-82-2515

